

- 1. ワークেশヨンの活用法とは**
- 2. 和歌山県の有するワークেশヨン資源**
- 3. 全国をリードする和歌山県の取組**

- 1. ワークেশヨンの活用法とは**
2. 和歌山県の有するワークেশヨン資源
3. 全国をリードする和歌山県の取組

ワーケーションとは

- ・平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- ・ **Work × Innovation × Collaboration** をテーマに企業向けのワーケーションを推進

Work (仕事) + **Vacation** (休暇)

WorkとVacationを組み合わせた造語で、テレワーク等を活用し、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で地域の魅力に触れながら仕事を行うこと

いつもと違う場所 (普段の生活圏外) に滞在し、

いつもどおりの仕事を行いながら、**いつもと違う経験・体験**をする取組



「この部分をどれだけ価値のあるものにできるか」が重要

和歌山県のワーケーションにおいては、**Vacation** のみならず、

企業では **Innovation**

個人では **Motivation / Education**

地域では **Collaboration** など、さまざまな価値をご提供できる体制で受入中

ワーケーションの分類

ワーケーションは広範な概念であるが、大きく以下の2つの類型に分けられる。

個人型ワーケーション		出張型（出島型）ワーケーション
 <p>オフィス 在宅 コーキングスペース 地方 海外</p> <p>生活圏内 ワーケーション</p> <p>オフィス外での勤務が可能な場合に、在宅勤務等の生活圏内に留まることなく、社員が自由に地域等において業務を行う。</p>	<p>概要</p>	 <p>企業 送り出し 地域 ワーケーション 結果</p> <p>企業において、それぞれの目的に応じて、地域に社員を派遣しながら事業を実施し、社内で結果を踏まえながら取組を展開する</p>
<p>場所に制限されない働き方の実現 (ダイバーシティ)</p>	<p>目的</p>	<p>イノベーションの創出/ 地方創生・地域課題解決への貢献等</p>
<p>普段の業務</p>	<p>業務内容</p>	<p>普段の業務/ ワーケーションの目的に応じた業務</p>
<p>企業としてオフィス外でも普段どおり業務が実施できる制度やシステム</p>	<p>準備</p>	<p>企業課題に応じた ワーケーションの活用法の検討</p>
<p>個人</p>	<p>費用負担</p>	<p>企業</p>

企業におけるワーケーションというツール

日本の就業者人口のうち、本業がフリーランスである就業者の人口は**約3%**にとどまる

→ 日本でワーケーションが浸透するためには、企業側の理解と対応が不可欠

→ **企業の抱える課題の解決に向けた手段の1つ**としてワーケーションの活用をご検討いただきたい

(出典) いけじま企画

ES向上・健康経営

企業

社員モチベーション向上・
メンタルヘルスの充実



コスト削減

企業

オフィス縮小・分散型の
リモートワークの定常化



CSV・ESG投資

企業

地域への人材提供による
新たな事業創出モデル



ワークライフバランス

個人

長期滞在型の
バカンス・スタイル



新たな居住・就業スタイル

個人

柔軟なJOB型の就業形態に
よるデジタルノマド生活



企業

自然に立地した拠点の
活用による社員の健康増進



企業

チームビルディング
の取り組み強化



企業

地域社会への積極的な
投資・セクター移転



個人

子育て環境を優先した
地方移住スタイル



個人

住む場所・働く場所に
捕われない多拠点生活



1. ワークেশヨンの活用法とは
2. **和歌山県の有するワークেশヨン資源**
3. 全国をリードする和歌山県の取組

和歌山県がワーケーション受入に適している理由

①首都圏とのアクセスの良さ

- 関西国際空港と南紀白浜空港という空の玄関口が2つ



白浜町の中心部まで車で約5分

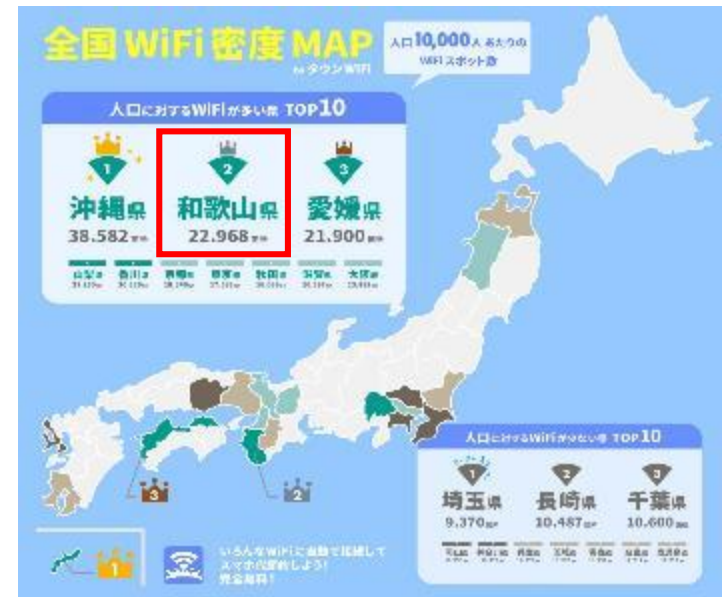
和歌山市まで公共交通機関利用で約40分

- 南紀白浜空港：航空運賃の低減や機材大型化を実現
：JAL路線のみにもかかわらず、先得で約9,700円と低廉化



②ハード面の受入体制の充実

- 人口あたりのWi-Fi整備数：全国2位（2018年）
- 災害に強いネットワークをWi-Fiで利用可能（白浜町）
↳ NICT（情報通信研究機構）が実証実験するNerveNet
- 多様な利用ニーズに応えるワークプレイスや宿泊施設



和歌山県がワーケーション受入に適している理由

③ ICT企業の進出・実証実験の実績

○都市部のIT企業を中心にサテライトオフィスを整備

○官・民による様々な実証実験の実績

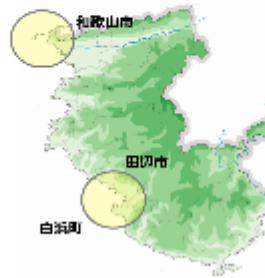
- ： NECによる顔認証技術を活用したおもてなし実証実験
- ウフルによる三密可視化システム
- NTT西日本によるキャッシュレスサービス実証

和歌山市 合計15社

進出年度	企業名
H14	トランスコスモス㈱【東京】
H15	ウオーターワン㈱【神奈川県】
H19	ピーウイズ㈱【東京】
H22	アマゾンリンクサービス㈱【東京】
H23	株式会社マイワールド【東京】
H25	株式会社タレント（株）【東京】
H29	株式会社タレント【東京】
H30	株式会社【東京】
H30	株式会社【東京】
R元	株式会社【東京】
R2	株式会社【東京】
R2	株式会社【東京】
R3	株式会社【東京】
R3	株式会社【東京】

田辺市 合計5社

進出年度	企業名
H15	株式会社【東京】
H21	株式会社【東京】
H30	株式会社【大阪】
H30	株式会社【大阪】
R元	株式会社【東京】



(2021年10月末現在)

白浜町 合計15社

進出年度	企業名
H23	株式会社【東京】
H26	株式会社【東京】
H27	株式会社【東京】
H27	株式会社【東京】
H27	株式会社【東京】
H27	株式会社【東京】
H28	株式会社【東京】
H28	株式会社【東京】
H28	株式会社【東京】
H30	株式会社【東京】
H30	株式会社【東京】
H30	株式会社【東京】
R2	株式会社【東京】
R2	株式会社【東京】
R2	株式会社【東京】
R3	株式会社【東京】

④ 世界に誇る豊富な自然・文化資源

○Airbnb「2019年に訪れるべき19の場所」に選出

○Lonely Planet「Best in Travel 2018」に選出

↳ 世界で最も多く読まれている旅行ガイドブック

○Lonely Planet「Best in Travel 2021」の読者投票で、

サステナビリティ部門で世界で唯一選出



(出典) Airbnbホームページ

IR（統合型リゾート）誘致 @和歌山市

- ・人工商業島「マリーナシティ」が候補地
- ・2027年秋頃の開業予定
- ・国際展示場やMICE施設、宿泊施設などを計画



日本初の民間小型ロケット発射場 @串本町

- ・スペースワン（株）が事業主体
- ・2022年末までに第1回目の打ち上げ予定
- ・10年間で670億円の経済効果を見込む



「Wakayama Workation Networks」制度

和歌山県内でワーケーションの受入ビジネスを行う民間事業者を登録して、包括的にPRを推進！



1. ワークেশヨンの活用法とは
2. 和歌山県の有するワークেশヨン資源
3. **全国をリードする和歌山県の取組**

ワーケーション事業を開始した背景

和歌山県では、紀南地域を中心に **IT企業誘致** に尽力（平成13年度～）
⇒その入り口として、ワーケーションを通して和歌山県で仕事をする体験をしてみよう！



満室

■ 白浜町ITビジネスオフィス

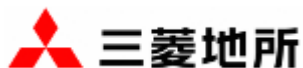


NECソリューションイノベータ(株) 白浜オフィス



満室

■ 白浜町第2 ITビジネスオフィス



we(株) 和歌山支社



■ 秋津野ガルテン



等

秋津野グリーンオフィス



和歌山県がワーケーションを推進する理由

「関係人口」の創出

※定住に至らないものの、特定の地域に継続的に多様な形で関わる人たち



県内での消費行動の増加による経済活性化

ワーケーションをサポートするビジネスの創出

地域活性化への貢献及びワーケーション資源の魅力発信

企業誘致や移住・定住の推進

和歌山県でのワーケーション事業の経緯

平成29年度

- 首都圏企業を対象としたワーケーション体験会（全2回）で効果検証
- 東京で「ワーケーション・フォーラム」を開催

平成30年度

- 夏休み中に、都市部の家族を対象とした第1回親子ワーケーションを開催

令和元年度

- 総務省の補助金を活用し「関係人口創出拡大事業」でリーダーシップ研修を実施
- 前年度に引き続き、第2回親子ワーケーションを開催

令和2年度

- 「WAKAYAMAオンラインワーケーション」で和歌山県の魅力を情報発信
- プレーヤーが一堂に会する「リーダーズ・サミット」を白浜町で開催

令和3年度

- 和歌山県でのワーケーションの効果検証を定量的に行うファミツアーを開催



平成29年度～令和2年度の4年間で **118社 1,069名** がワーケーションを体験
コロナ禍で人の移動が制限される中でも**積極的に情報発信**

和歌山県でのワーケーション事業報告（令和元年度）

1. 関係人口創出拡大事業（コレクティブ・インパクト・リーダーシップ研修）

首都圏企業の次世代リーダー候補者に対して、地域課題解決に係る地方創生講座を開催！

参加者

首都圏企業に勤める15名の次世代リーダー候補

場所

和歌山県田辺市（たなべ未来創造塾の卒業生である地元事業者3名と連携）

主体

日本能率協会マネジメントセンター

テーマ

- ① 虫食い材（あかね材）のブランディング @林業・製造業者
- ② 地域食材を活用したユニークな自社商品の開発 @食品卸・小売業
- ③ 伝統工芸（表具）を継承するための新規事業の開発 @表具店

日程

10月～2月で、東京での研修2回、和歌山県内で研修2回及び発表会



2. 第2回親子ワーケーション

小学校の夏休み期間に親子ワーケーションを開催、親子での大事な思い出づくりをサポート！

日時 令和元年8月22日（木）～24日（土）

参加者 首都圏からを中心に8組23名の親子が参加

場所 和歌山県白浜町、串本町



＜ワーク＞三菱地所「Work × ation Site 南紀白浜」
＜バケーション＞アドベンチャーワールド



＜ワーク＞リゾート大島（グランピング）
＜バケーション＞トルコランプ作り、バーベキュー

感想

- ・ワーケーションは「オンとオフがスムーズに流れる」という印象。
- ・子供だけの参加プログラムだと、子供が大人しくなったりして難しい。朝夜は親も一緒なので安心できる。
- ・いつもどおり仕事は進んでいるのに、帰ってみると楽しい旅行の思い出ばかりというのは不思議な感覚。

和歌山県でのワーケーション事業報告（令和2年度）

1. WAKAYAMAオンラインワーケーション

ワーケーション導入に特化したガイダンスウェビナーとワーケーションスポット・バーチャルツアーで構成する2日間のオンラインイベントを開催



開催日

令和2年11月12日（木）～13日（金）

参加者

企業・自治体・メディアなど180名

LIVE配信

三菱地所 WORKxation Site 南紀白浜

撮影場所

和歌山県白浜町、田辺市（熊野古道）



（1日目）ワーケーション導入ガイダンスウェビナー



（2日目）ワーケーションスポット・バーチャルツアー

和歌山県でのワーケーション事業報告（令和3年度）

1. 和歌山ワーケーションファミツアー

和歌山県でワーケーションを行うことにより得られるメリットに関して検証する「効果検証型ファミツアー」を開催。またツアー中にプログラムの模様や結果等を参加者にSNS等で発信していただくことにより、和歌山ワーケーションの魅力を全国に発信！



テレワーク（三菱地所オフィス）

開催日

令和3年11月12日（金）～15日（月）

場所

和歌山県白浜町、田辺市

参加者

都市部の企業のビジネスパーソンや個人事業主など15名



道普請（熊野古道）



テレワーク（ホテルシーモア）



ビーチヨガ（白良浜）

ワーケーション自治体協議会（WAJ）の活動

和歌山県、長野県及びテレワーク協会が連携してイベントを2回開催、会長は和歌山県知事が就任！

ワーケーション・スタートアップ！（令和元年 7月18日）

和歌山県知事と長野県知事が、**ワーケーション自治体協議会**（ワーケーション・アライアンス・ジャパン）の**設立に向けた宣言文に署名**（賛同自治体 40 団体）



ワーケーション・フェスタ in アキバ！（令和元年11月18日）

上記7月の宣言文を踏まえ、**65団体**（1道6県58市町村）を会員として、**ワーケーション自治体協議会**を正式に設立 → 令和4年2月末時点で**204団体（1道23県180市町村）**が加盟

<事業計画>

- WAJ 主催の情報交換会や会員自治体によるワーケーション体験会の開催
- 東京2020オリパラや2025年日本国際博覧会等のメガイベントに向けた、地方でのワーケーションの共同PR等
- 全国のワーケーションに関する統一的な情報発信手段の検討
- その他、ワーケーションの普及促進に向けた取組の検討



ワーケーション自治体協議会（WAJ）の活動

ワーケーションの推進に向けたモデル事業の実施に関する覚書締結（令和2年10月12日）

（一社）日本経済団体連合会及び（公社）日本観光振興協会と、全国的なワーケーションの推進に向けたモデル事業の実施に関する覚書を締結

- 企業等の担当者を対象にしたモニターツアーの開催
- シンポジウムの開催と政府提言の実施

地方創生テレワーク推進に関する包括連携協定締結（令和4年1月13日）

地方創生推進パートナーとして、内閣府特命大臣担当（地方創生）と包括連携協定を締結

- 地方におけるワーケーションやサテライトオフィスでの勤務などの地方創生に資するテレワーク（地方創生テレワーク）の推進
- 自治体・企業・働き手がそれぞれの特徴をいかして、地方創生テレワーク関連の取組を推進

【地方創生推進パートナー（令和4年1月13日締結）】

- ・ ワーケーション自治体協議会
- ・ （一社）日本テレワーク協会
- ・ （一社）情報サービス産業協会
- ・ （一社）ソフトウェア協会
- ・ （株）リクルートホールディングス（リクナビ）
- ・ （株）マイナビ

【地方創生推進パートナー（令和3年7月8日締結）】

- ・ （公社）経済同友会
- ・ （一社）新経済連盟
- ・ （一社）日本経済団体連合会
- ・ （一社）日本IT団体連盟
- ・ 日本商工会議所
- ・ ハイブリッドワークライフ協会
- ・ パーソルホールディングス（株）
- ・ （株）パソナグループ
- ・ （株）LIFULL



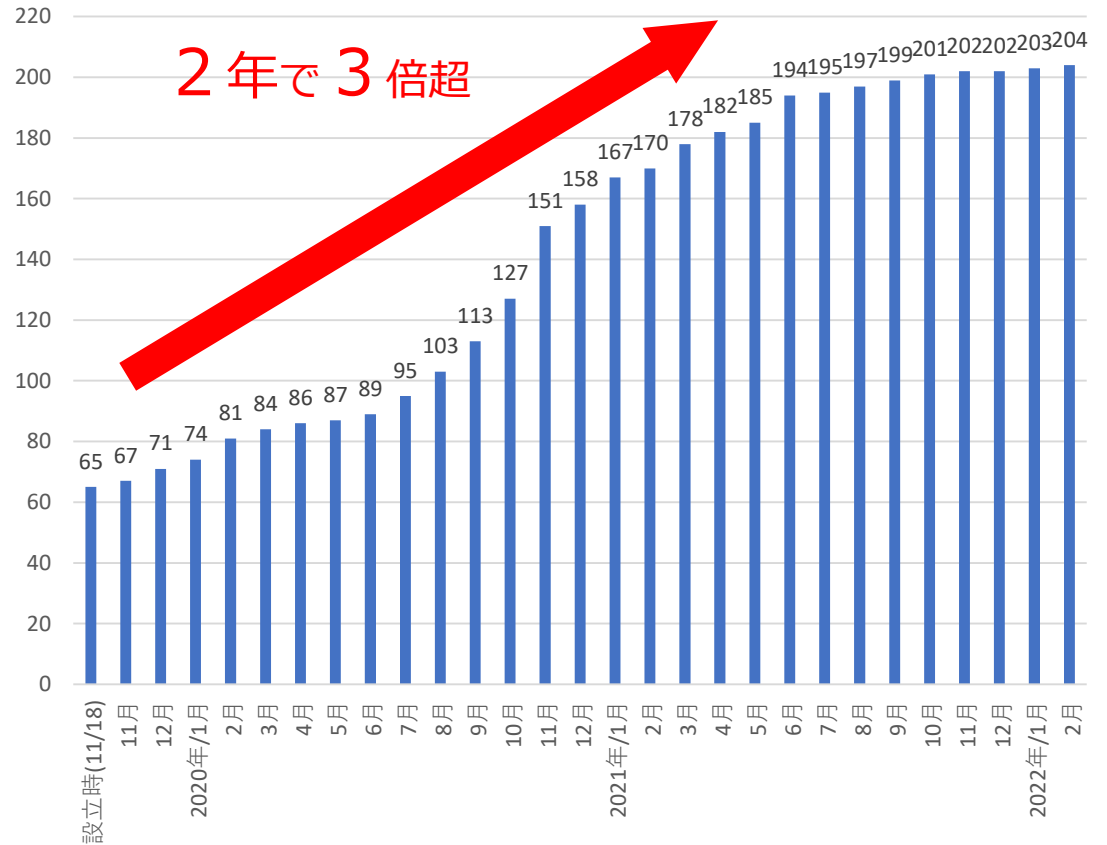
ワーケーション自治体協議会 (WAJ) の活動

※いずれも令和4年2月末時点の数値

ワーケーション自治体協議会参加自治体

1	北海道	52	福島県	いわき市	103	長野県	佐久穂町	154	和歌山県	有田川町	
2	群馬県	53		喜多方市	104		軽井沢町	155		印南町	
3	神奈川県	54		北塩原村	105		御代田町	156		みなべ町	
4	富山県	55		磐梯町	106		立科町	157		白浜町	
5	石川県	56	茨城県	かすみがうら市	107		下諏訪町	158		那智勝浦町	
6	福井県	57	栃木県	那須塩原市	108		富士見町	159		太地町	
7	山梨県	58		那珂川町	109		辰野町	160		古座川町	
8	長野県	59	群馬県	みなかみ町	110		飯島町	161		串本町	
9	三重県	60	埼玉県	秩父市	111		阿智村	162	鳥取県	鳥取市	
10	滋賀県	61		横瀬町	112		木曾町	163		米子市	
11	兵庫県	62		小籠野町	113		池田町	164		倉吉市	
12	奈良県	63	千葉県	鏡子市	114		山ノ内町	165		境港市	
13	和歌山県	64		籠山市	115		信濃町	166		八頭町	
14	鳥取県	65		南房総市	116		飯綱町	167		三朝町	
15	岡山県	66	東京都	新島村	117		原村	168		湯梨浜町	
16	広島県	67	神奈川県	鎌倉市	118		白馬村	169		琴浦町	
17	香川県	68		逗子市	119		小川村	170		北栄町	
18	愛媛県	69	新潟県	糸魚川市	120	岐阜県	郡上市	171		日吉津村	
19	福岡県	70		妙高市	121		揖斐川町	172		大山町	
20	長崎県	71		湯沢町	122		白川町	173		南部町	
21	熊本県	72	富山県	氷見市	123	静岡県	静岡市	174		伯耆町	
22	宮崎県	73	石川県	七尾市	124		浜松市	175	鳥根県	松江市	
23	鹿児島県	74		小松市	125		下田市	176	広島県	呉市	
24	沖縄県	75		羽咋市	126		御前崎市	177		福山市	
25	北海道	76		中籠登町	127		河津町	178		三次市	
26			77	能登町	128		雨伊豆町	179		府中市	
27			78	福井県	福井市	129	三重県	鳥羽市	180	山口県	長門市
28			79		鯖江市	130		志摩市	181	徳島県	三好市
29		80		永平寺町	131	滋賀県	大津市	182	香川県	土庄町	
30		81		高浜町	132		彦根市	183	高知県	土佐清水市	
31		82	山梨県	甲州市	133		長浜市	184	福岡県	うきは市	
32		83		富士川町	134		守山市	185		那珂川市	
33		84	長野県	長野市	135		栗東市	186	長崎県	長崎市	
34		85		松本市	136		甲賀市	187		佐世保市	
35		86		上田市	137		野洲市	188		五島市	
36		87		岡谷市	138		湖南市	189		雲仙市	
37		88		飯田市	139		高島市	190		新上五島町	
38		89		諏訪市	140		東近江市	191	熊本県	八代市	
39		90		須坂市	141		米原市	192		菊池市	
40		91		小諸市	142		日野町	193		天草市	
41	青森県	92		伊那市	143		竜王町	194	大分県	別府市	
42		93		駒ヶ根市	144	京都府	舞鶴市	195	宮崎県	宮崎市	
43	岩手県	94		中野市	145	兵庫県	新温泉町	196		都城市	
44		95		飯山市	146	奈良県	生駒市	197		日向市	
45		96		茅野市	147	和歌山県	和歌山市	198		高千穂町	
46	秋田県	97		塩尻市	148		御坊市	199		南大隅町	
47		98		佐久市	149		田辺市	200		徳之島町	
48		99		千曲市	150		紀の川市	201		伊仙町	
49	山形県	100		東郷市	151		かつらぎ町	202	沖縄県	名護市	
50		101		安曇野市	152		高野町	203		宮古島市	
51		102		小海町	153			204			

ワーケーション自治体協議会参加自治体数の推移



WAJの取組概要（令和2年度）

・政府要望活動（令和2年7月）

会員自治体の意見を集約し、政府の推進体制の構築や施設整備に係る財政支援などを要望

⇒ 関係省庁において、ワーケーションに活用できる支援策が充実

・Facebookを活用した情報発信（令和2年3月～）

各自治体が発信するワーケーションに関する情報を一元的に発信

⇒ 令和3年1月末時点で約70回の投稿で、WAJ会員数の推移や各自治体イベントの紹介

・会員自治体向けのオンラインセミナー（令和2年8月～）

民間企業や大学等から講師を招いて、ワーケーションに関する知見を共有

⇒ 「地域のワーケーション資源の発見・事業化」をテーマに令和2年8月～10月に3回に分けて開催

・ワーケーション月間（令和2年11月）

各自治体においてワーケーション事業を集中的に実施

⇒ 全国で10のイベントを開催し一覧で情報発信することで、イベントへのアクセスを促進

・経団連及び日本観光振興協会とのモニターツアー事業（令和2年10月～）

経団連企業がWAJ会員の地域にて実際にワーケーションを体験

⇒ 受入れ側（自治体）と送出し側（企業）の双方からワーケーションの効果や課題を抽出

WAJの取組計画（令和3年度）

・政府要望活動（令和3年6月）

会員自治体の意見を集約し、政府の推進体制の構築や施設整備に係る財政支援などを要望

・Facebookを活用した情報発信（令和2年3月～）

各自治体が発信するワーケーションに関する情報を一元的に発信

・会員自治体向けのオンラインセミナー・情報交換会（随時）

民間企業や大学等から講師を招いたり、自治体間で議論することで、ワーケーションに関する知見を共有

・ワーケーション月間（令和3年11月）

各自治体においてワーケーション事業を集中的に実施することで、都市部を含む社会全体の機運醸成を図る

・ワーケーション・コレクティブインパクト（令和3年9月～11月）

都道府県単位で、地域課題をテーマに官民の垣根を越えて議論するイベントを全国複数か所で実施

・経団連及び日本観光振興協会とのモニターツアー事業（未定）

経団連企業がWAJ会員の地域にて実際にワーケーションを体験

お問い合わせ

和歌山県 企画部 企画政策局 情報政策課

〒640-8262 和歌山市湊通丁北1-2-1

TEL : 073-441-2406

Email : wwp_info@pref.wakayama.lg.jp